

# 第13回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和6年8月22日(木) 10時00分から
- 2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室
- 3 出席委員
- |         |       |
|---------|-------|
| 教 育 長   | 齋藤 修一 |
| 教育長職務代理 | 谷口 一之 |
| 委 員     | 齋藤 里沙 |
| 委 員     | 楠 愛   |
| 委 員     | 秋山 伸宏 |
- 4 委員以外の出席者
- |        |              |            |  |
|--------|--------------|------------|--|
| 教育次長   | 山本喜八郎        |            |  |
| こども課   | 課 長 室橋 淳次    | 課長補佐 田村 公一 |  |
|        | 管理係長 田代 正人   |            |  |
| こども教育課 | 課 長 古川 勝哉    | 係 長 植木 靖英  |  |
| 生涯学習課  | 課 長 磯貝 恭子    | 課長補佐 本間 正之 |  |
| 文化振興課  | 課 長 嵐口 守     | 課長補佐 榊 正喜  |  |
| 博物館    | 館長補佐 関澤 一    |            |  |
| 書記     | こども課主査 上原 奈穂 |            |  |
- 5 報 告
- 報告第 43号 糸魚川市立保育園の嘱託医の委嘱の一部変更について
- 報告第 44号 糸魚川市立学校の学校歯科医の委嘱の一部変更について
- 報告第 45号 各課・機関所管事項について
- 6 付議案件
- 議案第 27号 令和6年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算（第2号）に関する意見の申出について
- 7 会議録署名委員の指名 3番 楠委員
- 8 傍聴者 0人

教育長

令和6年第13回教育委員会定例会を開会する。

ここで付議案件の進行についてお諮りする。議案第27号は市議会の議決を経るべき案件であるため、非公開としたい。これにご異議はないか。

委員  
教育長

(「異議なし」の声あり。)

異議なしと認め、議案第27号は非公開とする。会議日程の順序を入れ替え、次回教育委員会定例会開催日予定、その他の後としたいが、これにご異議はないか。

委員  
教育長

(「異議なし」の声あり。)

異議なしと認め、今ほどの決定のとおり進める。

報告第43号並びに報告第44号は関連があるため、一括して審議を進める。報告第43号糸魚川市立保育園の嘱託医の委嘱の一部変更について、並びに報告第44号糸魚川市立学校の学校歯科医の委嘱の一部変更について、事務局の説明を求める。

こども課長  
教育長  
委員  
教育長

(資料に基づき説明)

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

質疑なしと認め、報告第45号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告

生涯学習課 所管事項報告

文化振興課 所管事項報告

図書館 所管事項報告

博物館 所管事項報告

市民会館 所管事項報告

教育長  
秋山委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

中学生海外派遣事業が数年ぶりに開催されるが、今後の予定に中学生広島派遣研修報告会が予定されているが、中学生海外派遣事業についてはどうか。

こども教育課長

次回の定例教育委員会までの期間の中では報告会は予定していないが、その後に報告会を予定している。校内でも、報告会を実施するようにお願いしている。

秋山委員

いい機会を経た子どもたちの経験を広めて、次年度以降につながるようお願いしたい。

教育長

海外派遣事業の報告会は市長や関係者を招いて、1人ずつ発表する機会がある。教育委員からも報告会に参加いただき、どんな学びが行われているかを直接聞いてもらいたい。

齊藤委員

お化けの館の入場者が大変多くて、驚いている。同時開催でプー

ルのイベントがあつたり、おまんた祭りがあつたりとこれを楽しみに帰省しているといった声や、行政がここまで協力しているのは素晴らしいといった声も聞かれる。民間企業に市の施設を貸すことも印象がいい。続いている事業は求められているし、みんなが楽しみにしている。そういった事業に市が協力していくことがUターンや、シビックプライドにつながるので、一緒に盛り上げてもらいたい。

谷口委員

いじめの状況報告があつたが、7月は31件と今までにない数字である。特に中学校が非常に多いが、いろいろな理由が考えられると思うし、学校で認知したケースなので、学校も努力はしていると思うが、夏休み明け、2学期に向けての取組が大事になってくる。その辺りをどのように捉えているか伺いたい。

こども教育課長

数字に一喜一憂するわけではないが、この31という数字は市教委も驚いていて、危機感を持って取り組んでいきたい。いじめの状況は校長会にて毎月報告をして、傾向や学校での取組等について話をしているが、今一度、校長にも危機感を持ってもらいながら、丁寧に対応するように今後も継続して指導、指示をしていきたい。このような状況が続けば、新たな手立ても検討していく。特に学期始めになるので、気を引き締めてあたっていきたい。

教育長

子どもたちの内面におけるイライラ感や、欲求不満となっている要素、窮屈感などを教育活動の中で発散させてあげられているのか。子どもたちの声をどのような場面で聞き取っているのか、あるいは子どもたちとの面談において内面をどうやってヒアリングしているかといった部分についても、側面的に大事にしていけないと、そのイライラ感が衝動的な行為に走り、トラブルの原因になり得る。事前にその辺りを聞き取る中で十分に柔らかくしたり、耕したり、共感的な理解をすることによって子供たちが安心感を持つことになると考える。内面理解と同時に一緒になって考えてあげられる場を幾重にも作っていくことも大事ではないか。教育活動についていけない児童もいるのではないか。部活動等で発散できる場合はいいが、練習が縮小したり、テスト期間で発散できない期間が長く続いたりするとストレスが相当溜まってくるのではないか。家庭の生活においても環境変化があるのではないか。学校でできる範囲の子どもたちへの対応の中でそれぞれの側面からのアプローチを十分にやっていく、今現在もやっていると思うが、さらなる気配り、目配りを丁寧に行っていく。複数の先生目で子どもたちを見るといった部分が盲点になっていないかどうか学校に働きかけてほしい。特に新学期始め、長期休業が明けて、生活リズムが変わるので、それに適応できる子どもと、なかなか適応できない子どもがいると思うので、子どもへの理解と同時に、子どもの内面を多面的に把握しながら寄り添っていく。子どもとともに1日を過ごしていくというスタンス

秋山委員	を大事にしてもらいたい。
教育長	<p>教育長の発言に関連して、猛暑となっているが、体育館は実際に活動できる状況にあるのか。熱中症アラートが発表されたり、指数が上がったりする中で体育館の使用状況はどうなっているか。</p>
こども課長補佐	<p>学校だけではなく、全ての公共施設に共通すると思うが、設置されている環境によっても違うと思う。風通しの良い体育館と、風通しが悪くて、環境が悪い場所だと風が通らずに窓を開けても温度が下がらなかつたり、涼しい感覚がなかつたりする。一律で言えない部分はあるだろうが、どのような配慮をしているか情報提供をお願いしたい。</p>
こども教育課長	<p>園の遊戯場については全園でエアコンが設置されているので、手狭なところはあるかもしれないが特段問題ないと考えている。ただ今年度から熱中症の判断基準が見直しされ、特別警戒アラートが出るようになり、県内の特別警戒の発表はなかったと思うが、熱中症アラートはほぼ毎日出ている。その際の園外活動においては命を守る行動をお願いしており、できれば室内で遊ぶように、また水分を摂るように園長会議でも話をしている。今回、「もっと！アソビバ！」はビーチホールまがたまのエアコンの効く会場で開催をした。子育て支援センターの利用者や、児童館に通っている子どもたちにもできるだけ涼しいところで遊ぶように周知を徹底した。</p>
生涯学習課長	<p>各学校では指数計を使って、体育館や屋外の数値を毎日確認し、警戒になったら使用禁止にしたり、屋外で遊ぶことを禁止したりしている。その代替りの対応として、小学校では児童会が主導して校内で遊ぶゲームを考えたり、学校でカードゲーム等を用意したり、室内でできる遊びの種類を増やしたりして、ストレスが溜まらないように工夫をしている。</p>
秋山委員	<p>エアコンのついている体育館は能生体育館、市民総合体育館、青海の生涯学習センターのみでそれ以外はエアコン設置がされていない。熱中症を理由とした使用キャンセルについては料金を返金する対応をしていて、呼びかけ等を見て判断をしてもらっている。中にはエアコンをつけると料金がかかるので使わずに活動をして、周りの方が心配をする例もあると聞いている。報道や周知を見て自分たち自身でも気を付けなければいけないという意識の醸成もしていかなければならない。</p>
楠委員	<p>報道でも公立の施設等ではエアコンの設置は非常に少ないとあった。費用もかかるので難しいかもしれないが、カードゲームで遊んだり、校内で工夫していると聞いて安心した。事故のないように、ストレスがあまりないような状況を各校で工夫してもらいたい。</p>
こども課長	<p>思春期情報交換会が開催されるが、どのような内容か。</p>
	<p>こども課の主催で中学校、高校の養護教諭、保健所の職員など関</p>

係者を集めた情報交換会を定期的を開催している。

楠委員 中高の養護教諭の先生が集まる機会はありませんと思うので、有意義な会にしてもらいたい。

齊藤委員 地域において、ALTの活動が活発になってきているという印象を受けたが、ALT自身の反応はどうか。

こども教育課係長 夏休み自習室は任期の関係もあり、残っていたALT3人全員が参加をした。計画段階から喜んで楽しく活動をしていた。普段接している小中学校の子どもとは違い、いろいろな地区の子どもたちが来て、たくさん子どもたちと関わることができて楽しかったと言っていた。トラベル英会話は社会人を対象とした講座で、強制ではないが声をかけたところ全員が来たいと言っていた。非常にやりがいを感じているように感じられる。

齊藤委員 Iターンで来られる方ばかりで、つながりがないところから始まっていると思うので、活躍の場を作っていくのは素晴らしいことだと思う。期待している。

教育長 ほかにご質疑はないか。  
委員 (「なし」の声あり。)

教育次長 次回教育委員会定例会開催  
令和6年9月26日(木) 10時から  
その他 特になし

教育長 これより非公開とする。

議案第27号 原案のとおり承認

教育長 これより非公開を解く。  
以上で、令和6年第13回教育委員会定例会を閉会する。

11:14 終了